

GSV報告様式

※A4 1枚以上にはならないように記入すること

202 年 月 日		何回目	今回は 記入不要	提出者名
(仮名)	似ている芸能人やニックネームなど			
年齢		性別		障害名
家族構成(ジェノグラム)			エコマップ	
<p>提出理由 (支援者自身が困っていること)</p> <p>「私が〇〇に困っている」「私が〇〇さんの支援方針がわからない」「私がアセスメントができない」など、一人称で具体的に記載する。</p>				
本人の生活に対するイメージ		本人の言葉や行動		
<p>できるだけ本人の言葉で書く。表情や態度、具体的に事実を記載。支援者の予測はできるだけ排除する。本人の訴えがない場合は、「ない」と記入。ただし、家族や周辺の想いや期待があれば参考意見として記入。(児童事例も同様)</p>				
<p>経過と現状(概要)</p> <p>できるだけ簡潔にわかりやすく記載。出会った経過や現在の状況(暮らしぶり)を記載し、過去にできていたことや現在の興味、好きなことなど、個人や環境のストレングスなども意識しながら、当事者を他者に紹介するように記載する。具体的には、「人柄」「暮らしぶり」など自分の友人を他者に紹介するイメージ。</p>				
<p>【留意点】</p> <p>①自分自身が困っていたり、悩んでいること、他者の意見を聞きたいこと等がある利用者を選定し、本様式を作成。</p> <p>②情報は少なくても良いが、どんな事例かおおよその概要を2分以内に説明できるよう準備しておく。</p> <p>③A41枚以内とし、フォントの種類・大きさははじめレイアウトは変更しないこと。</p> <p>④本研修においては、個人が特定されないよう事例化して記載すること。</p>				
ス ト レ ン グ ス	性格・人柄／個人的特性		才能・素質	
	空欄でも可。 事実として書けることがあれば記載する		空欄でも可。 事実として書けることがあれば記載する	
	環境のストレングス		興味・関心／向上心	
	空欄でも可。 事実として書けることがあれば記載する		空欄でも可。 事実として書けることがあれば記載する	